



2025年6月16日

各 位

会 社 名 株式会社 梅の花グループ
代 表 者 名 代表取締役社長COO 鬼塚崇裕
(コード:7604 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 経理部長 徳永文生
(TEL 0942-38-3440)

特別利益及び特別損失並びに法人税等調整額(損)の計上に関するお知らせ

当社は、2025年4月期連結会計年度(2024年5月1日~2025年4月31日)におきまして、下記のとおり特別利益及び特別損失並びに法人税等調整額(損)を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益(投資有価証券売却益)の計上について

当社は、資産の効率化を図るため、当社が保有する投資有価証券を売却したことにより、当第4四半期連結会計期間(2025年2月1日~2025年4月30日)に以下のとおり投資有価証券売却益43百万円を計上いたしました。これにより、2025年4月期連結会計年度(2024年5月1日~2025年4月30日)における投資有価証券売却益の計上は312百万円となりました。

(1) 売却株式

当社保有の上場株式1銘柄

(2) 売却期間

2025年2月3日から2025年3月19日

(3) 投資有価証券売却益

43百万円

2. 特別損失(減損損失)の計上について

収益性の低下が認められる店舗等に係る固定資産につきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当第4四半期連結会計期間(2025年2月1日~2025年4月30日)におきまして減損損失343百万円を特別損失に計上いたしました。これにより、2025年4月期連結会計年度(2024年5月1日~2025年4月30日)における減損損失の計上額は695百万円となりました。

3. 法人税等調整額(損)の計上について

当社は、現時点での将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、当第4四半期連結会計期間(2025年2月1日~2025年4月30日)に法人税等調整額(損)52百万円を計上することといたしました。これにより、2025年4月期連結会計年度(2024年5月1日~2025年4月30日)における法人税等調整額(損)の計上は255百万円となりました。

4. 業績に与える影響

上記につきましては、本日公表の「2025年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以上